

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	社会教育関係団体助成事業			
予算科目	10 款 5 項 1 目			
総合計画での位置付け	教育・文化・スポレクの振興～うるおいと生きがいのひとつづくり～ 生涯学習の推進			
所管課情報	担当課:	社会教育課	電話番号(内線):	737
記入者情報	所属長:	武智 亨	担当責任者:	田中 敬文
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	社会教育関係団体			
根拠法令等	社会教育関係団体補助金			
事業の目的	市内の社会教育関係団体の活動の活性化に資するため、運営及び事業に要す費用。る経費に対し補助金を交付する。			
事業の内容	連合婦人会、文化協会、愛護班連合会、PTA連絡協議会、女性団体連絡協議会、伝統芸能保存会。会、生活文化女性塾、扶桑太鼓保存会、双海夢走太鼓、伝統芸能保存会に対し補助金を交付する。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	各団体の活動内容と決算について聞き取り指導を継続する。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	3,863	3,884	2,836	3,733
	人件費	1,382	1,590	795	1,590
	合計	0	5,474	3,631	5,323
人件費 内訳	人工数	0.17	0.20	0.10	0.20
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	1,382	1,590	795	1,590
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	5,245	5,474	3,631	5,323

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
社会教育助成団体	団体数	26	26	12	26

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	3,881	3,880	3,880	3,880	3,880	19,401

成果指標				
成果指標	対象事業活動団体数			
指標設定の考え方	補助金の目的に合致している団体であるか。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	目標27年度
目 標	26	26	26	0
実 績	26	26	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	各団体の活動を継続するためにも助成は必要であると思われるが、活動の活性化に向けて、内容の見直しや充実を図っていくよう継続して支援・指導を行っていく。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	各団体の活動の活性化を目指して運営経費の助成を行っている。活動の継続性と質的向上を図るため、活動内容、決算等について助言を行うなど支援を継続していくことが大切である。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	